

事務事業名 高齢者ネットワーク推進事業費補助事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：1096

施策：	14	高齢者福祉の充実	財務コード	01030102-19-155
基本事業：	01	生きがいづくりと介護予防の推進	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	生きがいを持っている高齢者の割合 新規要支援・介護認定者の割合		担当課	高齢者支援課
			担当係	高齢者福祉担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
筑紫野市老人クラブ連合会及びその会員			筑紫野市補助金交付規則に基づき、筑紫野市老人クラブ連合会に対して、補助金を交付し、活動を支援するもの。  【根拠となる要綱等】 ・福岡県高齢者ネットワーク推進事業費補助金交付要綱第2条  【手続き】 県において県内単位老人クラブ数等を積算基礎とし補助額の決定を行う 県から市に対して補助金額の決定通知 市老人クラブ連合会から申請 交付決定 市老人クラブ連合会へ支給  【支援対象となる活動】 単位老人クラブ等において行う子どもの見守りや地域の清掃活動、愛の一声運動として高齢者宅を訪問し行う見守り活動など						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			4. 成果（簡易評価は未記入）						
高齢者が、役割を持ちながら、支え合いのための各種取り組みを通じて社会参加していくことで、自身の生きがいづくりや介護予防につながる他、高齢者や老人クラブが、相互に助け合う地域づくりを担うことができる。									
成果指標名称	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	目標	
		実績	実績	当初	要求	計画	計画		
支援対象者数	人	343	327	350	330			200	
訪問延べ回数	回	4,467	4,905	4,000	4,000			2,000	
5. コスト									
事業費	計	千円	114	99	115	115		98	
	国	千円	0	0	0	0		0	
	県	千円	0	0	0	0		0	
	地方債	千円	0	0	0	0		0	
	その他	千円	0	0	0	0		0	
	一般	千円	114	99	115	115		98	
正職員人工数	人工	0.1	0.1	0.1					
正職員人件費	千円	782	802	838					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	896	901	953	115			98	
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）	【状況】支援対象者数は減少したが、訪問延べ回数は増加した。 【原因】本事業は連合会が推進している「友愛活動」にあたるため、とくに力を入れて取り組んでいる。単位シニアクラブが減少したため、支援対象者が減少したが、対象者への見守り等の支援は増加したため、訪問延べ回数は増えている。								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
高齢者間で地域での支え合いを実践することで、生きがいや社会参加に繋がるため、今後も継続して実施する。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
県が「元気高齢者が要援護高齢者を支える」社会の実現を目指して、従来から各老人クラブにより実践されてきた高齢者相互支援活動の内容を充実するため、平成7年から実施している。高齢者の増加によって、元気な高齢者の社会参加を促していくことが重要になってくる。									